

「燃料費調整制度」の概要

弊社では「ガス料金の透明化」を目的として、すでに都市ガス会社、電力会社や一部のLPガス会社でも採用され、幅広くお客様に知られている「燃料費調整制度」を平成27年3月度検針分より導入致します。

①燃料費調整制度とは

毎月値動きを伴うLPガス輸入価格（CP価格）と為替レート（TTS）の変動を「速やかにガス料金に反映させるしくみ」です。

②燃料費調整額を算出する仕組み

弊社の燃料費調整額は、以下の算式に基づいて算出しております。

$$\text{燃料費調整額 (円 / m}^3 \cdot \text{税抜)} = (\text{原料価格} - \text{基準原料価格}) \div 1,000 \div 0.482$$

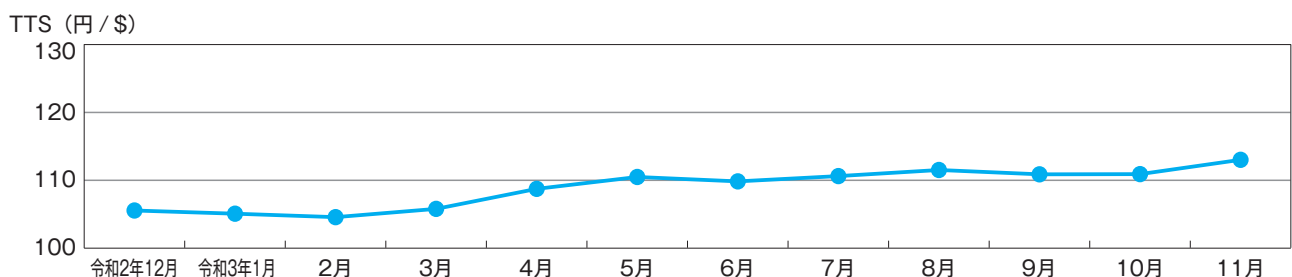
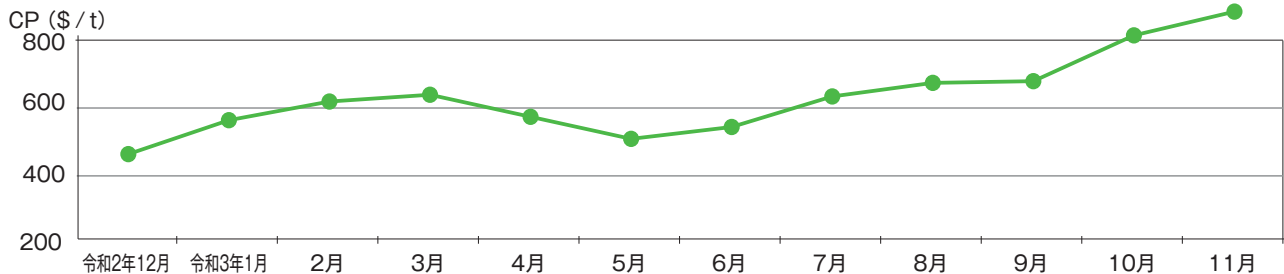
- ◎原料価格 (円 / t) : 当月CP×為替レート (TTS)
- ◎基準原料価格 (円 / t) : 平成27年1月の原料価格 50,907円
- ◎0.482 : 重量単位 (kg) から体積単位 (m³) に変換するための産気率
- ◎LPガス輸出価格 (CP、\$ / t) : サウジアラビアの国営会社サウジアラムコ社からの通告価格
- ◎為替レート (TTS、円 / \$) : CP採用月の前月21日～当月20日の対顧客電信売相場の平均値

③調整頻度および調整単価

調整は毎月行い、調整額が小数点第二位以下の場合は切捨てし、請求時の1円以下は四捨五入となります。

燃料費調整額算出データ

	平成27年 1月	令和2年 12月	令和3年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
CP (\$ / t)	425	450	550	605	625	560	495	530	620	660	665	800	870
TTS (円 / \$)	119.78	105.55	105.08	104.57	105.79	108.74	110.49	109.84	110.62	111.52	110.88	110.91	113.02



11月の燃料費調整額

燃料調整額は、98.38 (税抜) です。

令和3年12月度検針分の燃料費調整額 (基準原料価格との増減)

$$\begin{aligned} & \text{燃料費調整額 (円/m}^3 \cdot \text{税抜)} \\ & = (37.821 \text{ (円/t)} - 50,907 \text{ (円/t)}) \div 1,000 \div 0.482 \\ & = 78.46 \text{ (円/m}^3 \cdot \text{税抜)} \end{aligned}$$

燃料費調整額の算出について

従量料金への適用	当月CP (\$/t)	為替レート TTS (円/\$)	当月原料価格 (円/t)	基準原料価格 (円/t)	燃料費調整額 税抜 (円/m ³)
令和2年11月	430	106.27	45,696	50,907	-10.81
令和2年12月	450	105.55	47,497	50,907	-7.07
令和3年1月	550	105.08	57,794	50,907	+14.28
令和3年2月	605	104.57	63,264	50,907	+25.63
令和3年3月	625	105.79	66,118	50,907	+31.55
令和3年4月	560	108.74	60,894	50,907	+20.71
令和3年5月	495	110.49	54,692	50,907	+7.85
令和3年6月	530	109.84	58,215	50,907	+15.16
令和3年7月	620	110.62	68,584	50,907	+36.67
令和3年8月	660	111.52	73,603	50,907	+47.08
令和3年9月	665	110.88	73,735	50,907	+47.36
令和3年10月	800	110.91	88,728	50,907	+78.46
令和3年11月	870	113.02	98,327	50,907	+98.38

液化石油ガス市況調査 (令和3年6月末現在)

6月単独集計 / 単位：円 (税込)

ガス使用量	5m ³	10m ³	20m ³	50m ³
当社平均	4,532	7,126	11,978	25,266
三重平均	4,679	7,299	12,225	25,276
全国平均	4,976	7,967	13,597	29,034